



2023年3月期  
第3四半期 決算説明会資料

証券コード：7868

2023/2/10

# 0 目次

1	<b>2023年3月期 第3四半期決算説明</b>	P. 2
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 2023年3月期第3四半期決算ハイライト</li><li>・ 2023年3月期 業績予想・配当予想の修正</li><li>・ 業績の四半期推移</li><li>・ 営業利益増減分析</li><li>・ 各事業セグメントの状況</li></ul>	
2	<b>今期の取り組み</b>	P. 18
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 中計1年目の計画・状況</li></ul>	
3	<b>今後の事業成長</b>	P. 20
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 今後の事業成長   式場事業</li><li>・ 式場事業の成長性</li></ul>	
4	<b>公益事業について</b>	P. 24
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ セグメント情報の変更   葬祭セグメントの区分</li><li>・ 葬祭公益事業の収支の考え方</li></ul>	
A	<b>ご参考資料（会社紹介）</b>	P. 28

**1**

**2023年3月期  
第3四半期決算 説明**

## 1-01 2023年3月期 第3四半期決算ハイライト

---

- ・ 第3四半期（累計）の連結業績 前年対比 増収増益  
（売上高 9.7%増 営業利益 26.9%増）
- ・ 2023年3月期 通期業績・配当予想の修正
- ・ 既存事業領域における成長事業の見極め



計画の着実な実行 と 今後の成長への具体的準備

## 1-02 2023年3月期 第3四半期業績（連結）

- 葬祭：来場者数の増加から式場、休憩室、菓子飲料の売上増
- 情報：印刷事業の工場稼働率維持、BPO事業の堅調な推移
- 人材：求人媒体・派遣事業の堅調な推移、人材紹介事業の回復

（単位：百万円）

	2022年3月期 第3四半期 [累計]	2023年3月期 第3四半期 [累計]	前年同期比	
			増減	増減率(%)
売上高	23,891	<b>26,199</b>	2,308	9.7
営業利益	1,904	<b>2,416</b>	512	26.9
経常利益	1,786	<b>2,374</b>	588	32.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,565	<b>1,902</b>	337	21.6

## 1-03 2023年3月期 業績予想の修正

### 修正の理由

第4四半期の業績も、葬祭セグメントを中心に堅調に推移する見通しであると共に、第4四半期にすべての連結対象会社の減資が完了することに伴い税効果の試算を行った所、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想から大きく増加する見通し

(単位：百万円)

	前回発表予想 (2022年5月14日発表)	今回修正予想 (2023年2月10日発表)	前回発表予想比		(ご参考) 前期実績
			増減	増減率(%)	
売上高	37,800	<b>36,620</b>	▲1,180	▲3.1	35,361
営業利益	3,800	<b>4,130</b>	330	8.7	3,729
経常利益	3,700	<b>4,000</b>	300	8.1	3,610
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,950	<b>3,850</b>	900	30.5	3,643

## 1-04 配当予想の修正

### 2023年3月期 配当予想

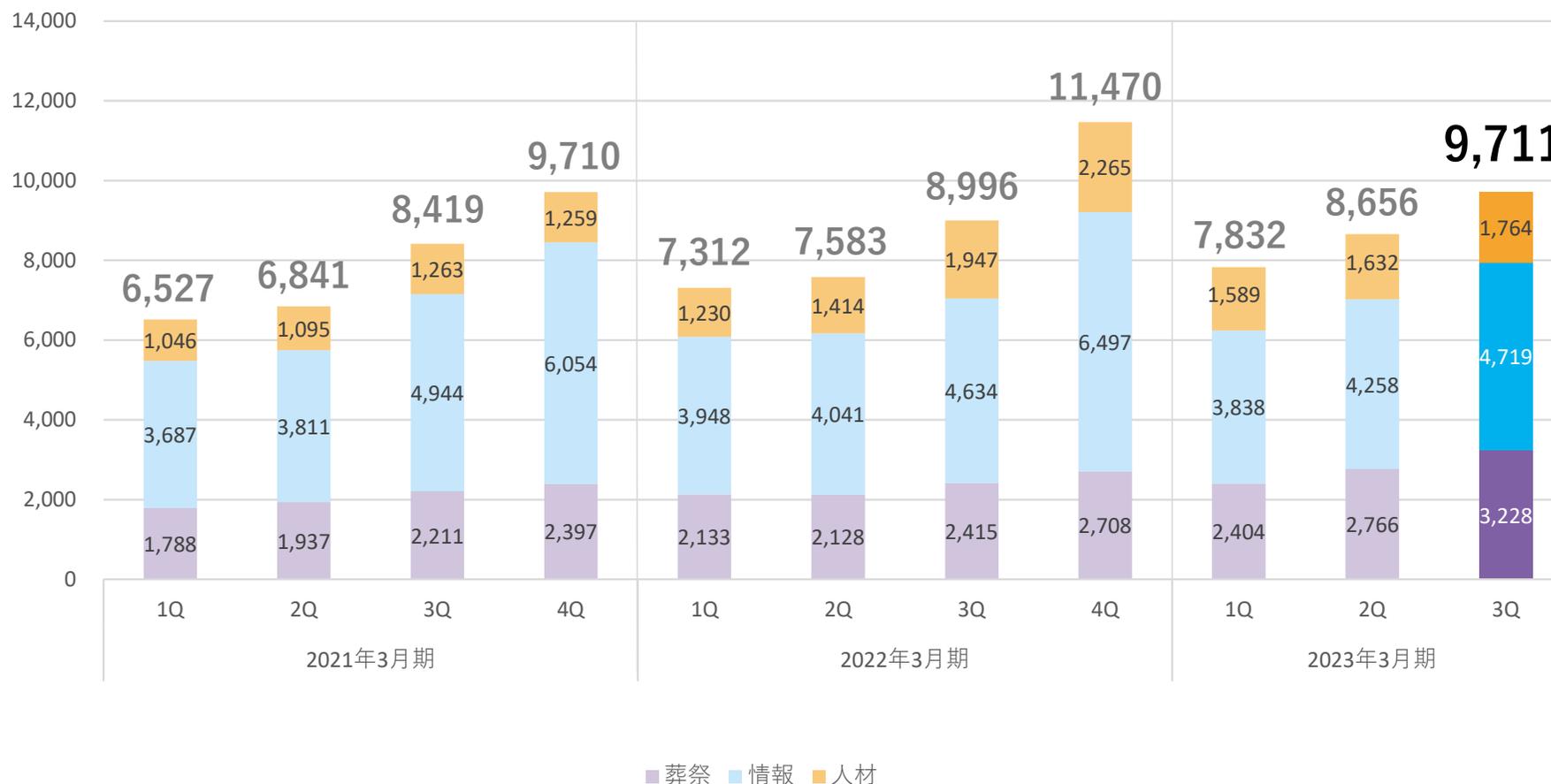
- ✓ 通期連結業績予想の修正に伴い、期末配当を修正（配当性向15%）

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
2022年3月期 実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭
2023年3月期 実績	7円75銭	—	—
2023年3月期 前回予想	—	7円75銭	15円50銭
2023年3月期 今回修正予想	7円75銭 <実施済>	12円50銭	20円25銭

## 1-05 四半期売上高推移

- 売上高は、葬祭セグメントの葬儀社2社の売上伸長、情報セグメントのBPO事業が堅調に推移したことから、前年同期比7.9%増加

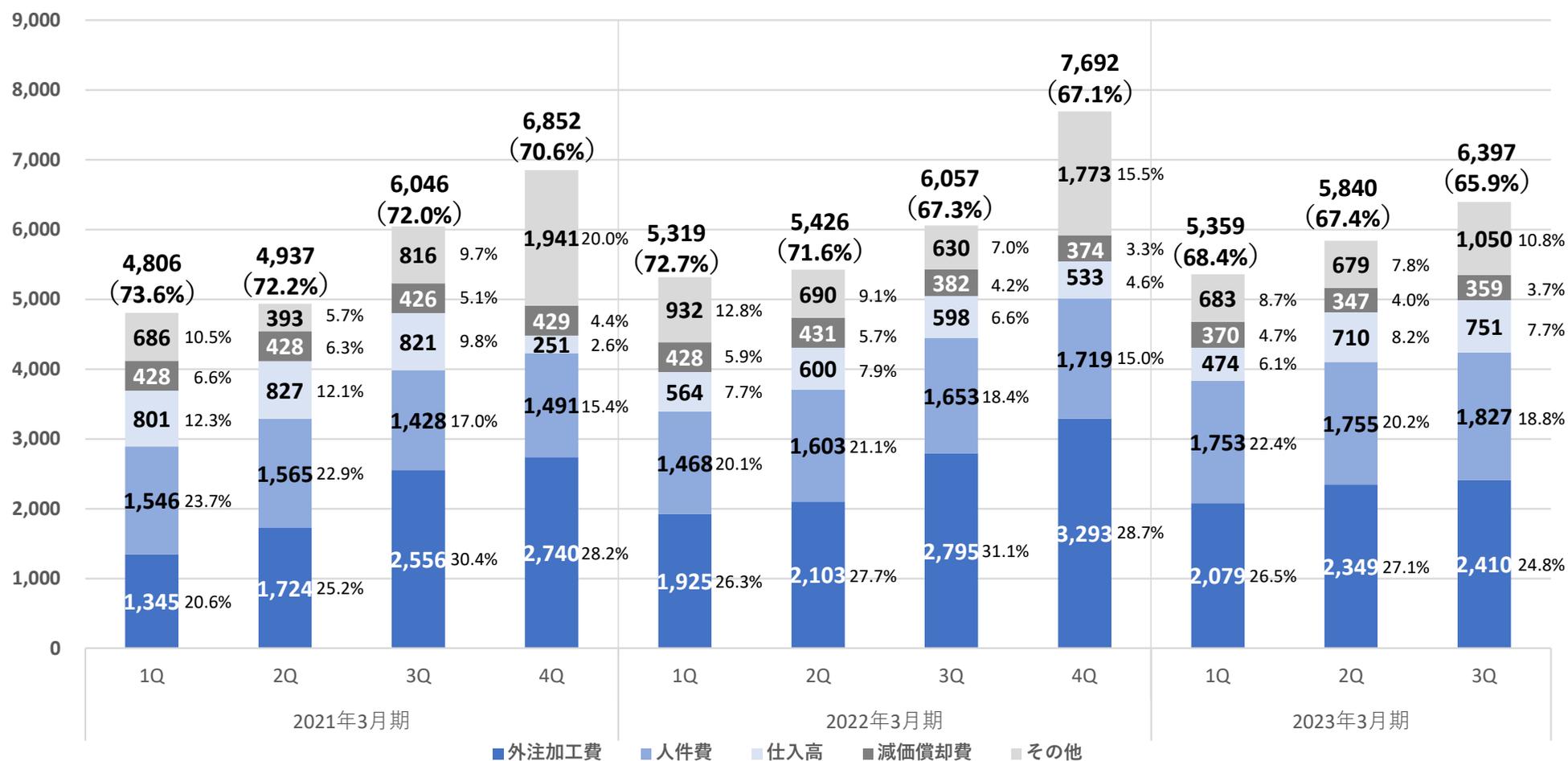
(単位：百万円)



# 1-06 四半期原価推移

- 売上原価は前年同期比増加（+340百万円、売上高原価率△1.4pt）
- 前年同期比で原価増ではあるが、コスト管理の徹底により原価率は低下

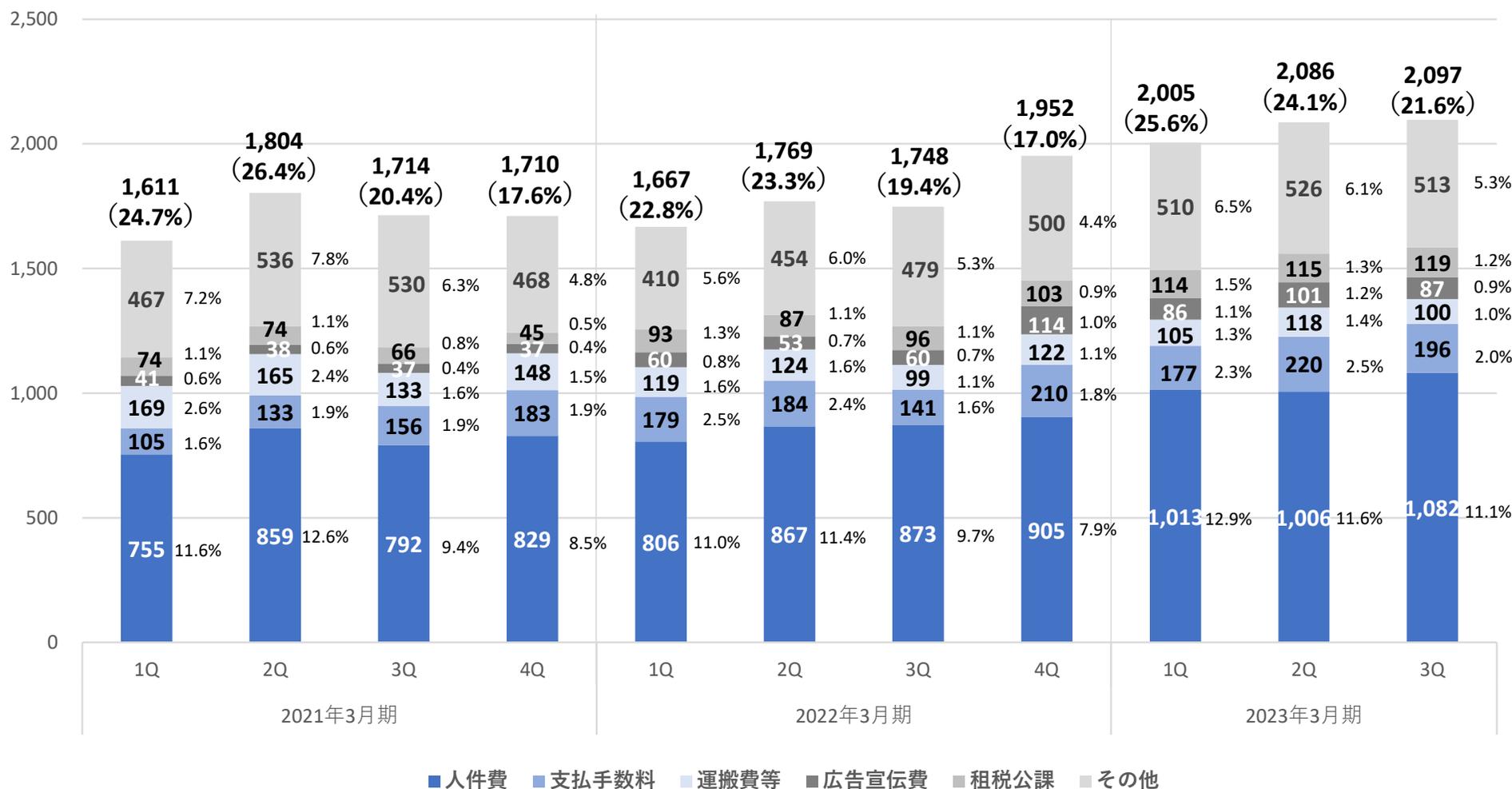
（単位：百万円 / %：売上高原価率）



# 1-07 四半期販管費推移

- 販管費は前年同期比増加（+349百万円、売上高販管费率+2.2pt）
- 引き続き、成長に向けた「投資的人件費」および「広告宣伝費」が増加

（単位：百万円 / %：売上高販管费率）

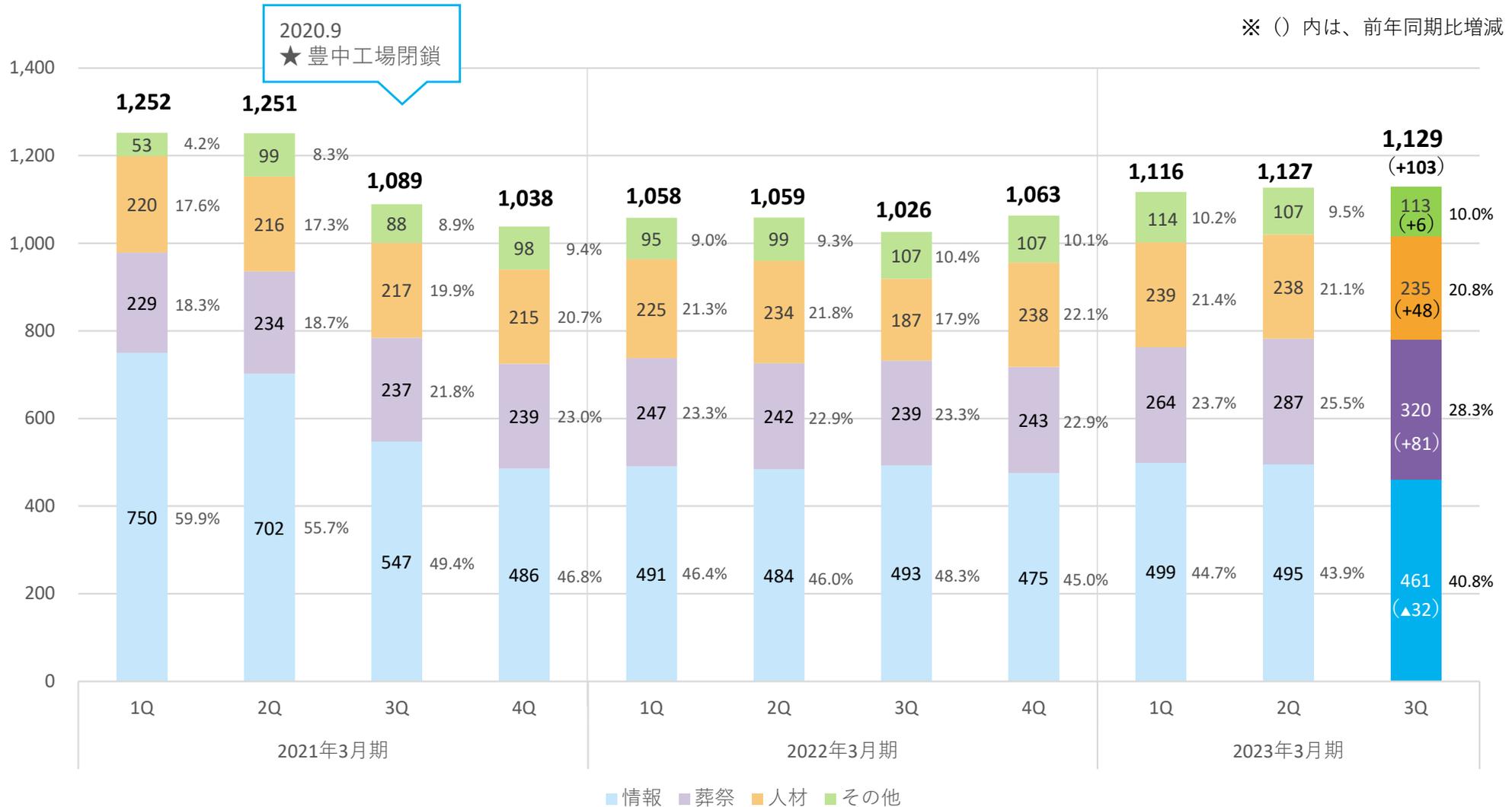


# 1-08 四半期人員数推移

- 葬祭セグメントにおける中長期的成長を見据えた人的リソースの強化
- 情報から葬祭へ | 人員の成長分野へのシフト

(単位：人 / %は構成比率)

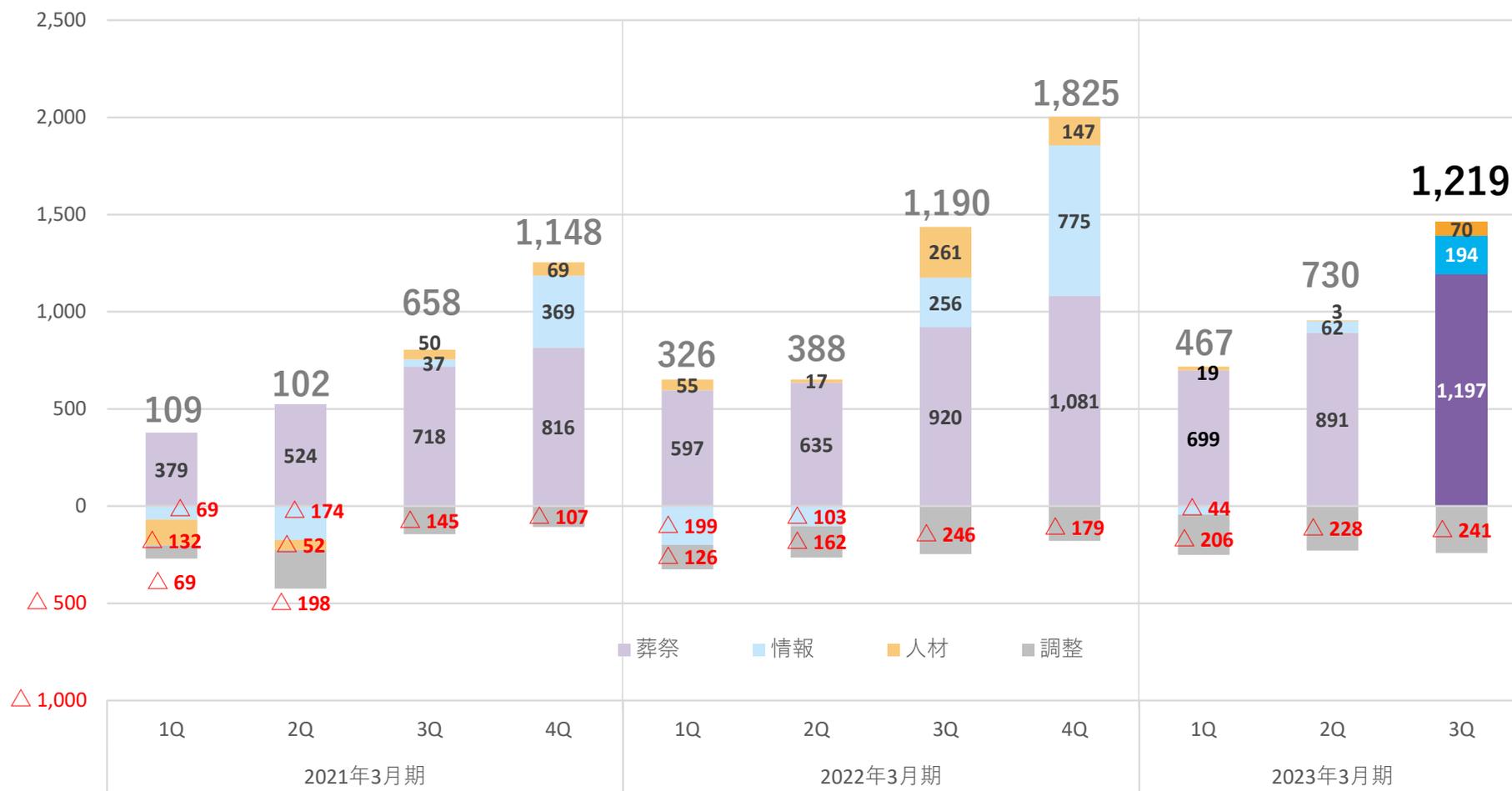
※ ( ) 内は、前年同期比増減



# 1-09 四半期営業利益推移（セグメント別）

- 営業利益は、前年同期比では、コロナ関連BPO案件の反動減があったものの、葬祭セグメントで来場者数増による式場事業等の伸長もあり、2.4%増加

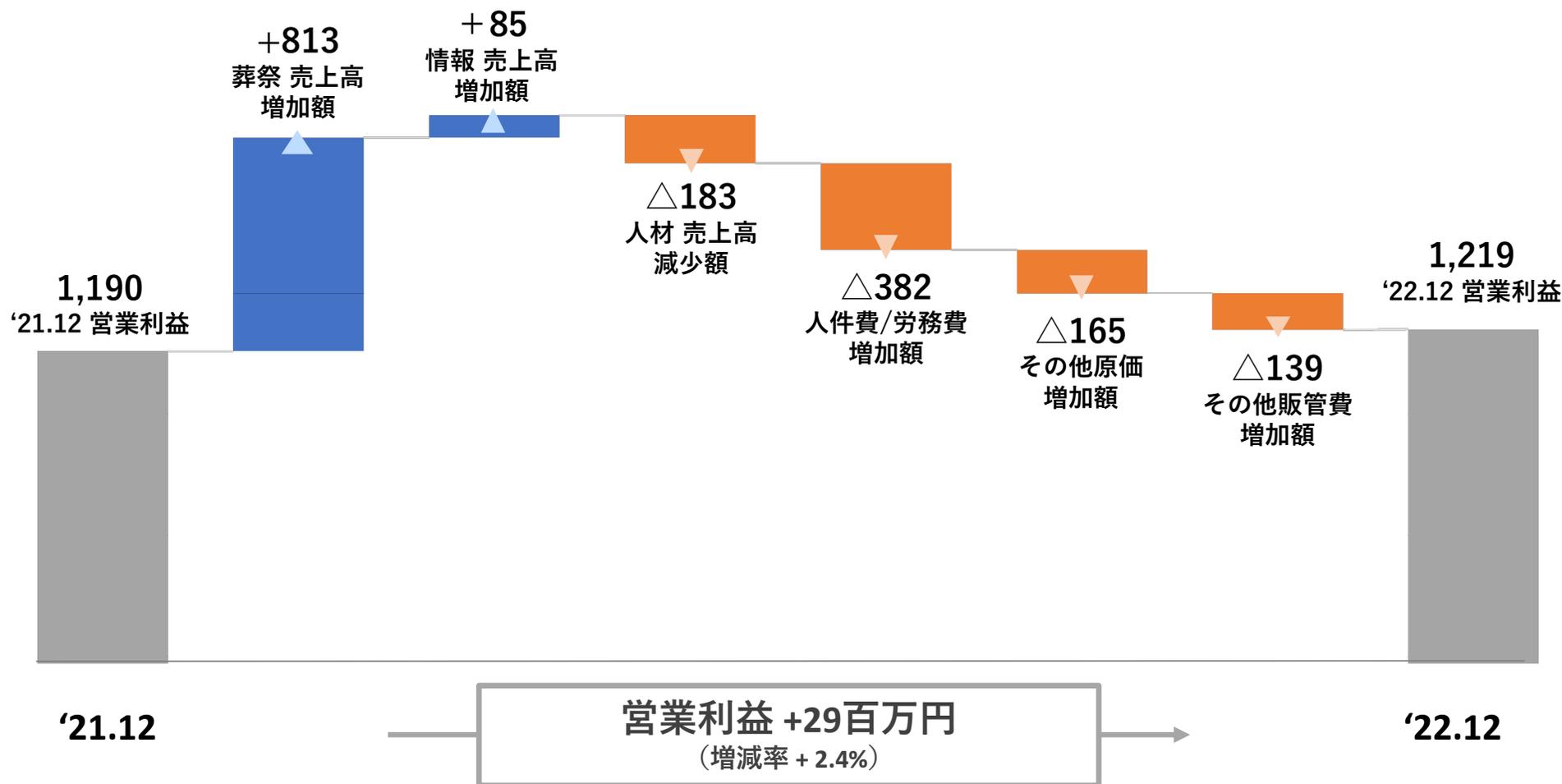
(単位：百万円)



## 1-10 2023年3月期 第3四半期会計期間 営業利益増減分析（主要項目）

- 前年同期対比で、人材セグメントの減収や費用増となったが、葬祭・情報セグメントの増収でカバーし、全体で増益

（単位：百万円）



# 1-11 2023年3月期 第3四半期 事業セグメント別業績サマリ

(単位：百万円)

	売上高		前年同期比		営業利益		前年同期比	
	2023年3月期 第3四半期 [累計]	2022年3月期 第3四半期 [累計]	増減	増減率 (%)	2023年3月期 第3四半期 [累計]	2022年3月期 第3四半期 [累計]	増減	増減率 (%)
葬祭	8,398	6,676	1,722	25.8	2,787	2,152	635	29.5
情報	12,815	12,623	192	1.5	212	△ 46	258	— (黒字転換)
人材	4,985	4,591	394	8.6	92	333	△ 241	△ 72.4
調整額等			0	—	△ 675	△ 534	△ 141	—
合計	26,199	23,891	2,308	9.7	2,416	1,904	512	26.9

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更等について)

第1四半期累計期間より、報告セグメント毎の経営成績をより適切に評価するため、報告セグメントのセグメント利益に含まれていた各グループ会社の経営指導料を、セグメント利益の調整額に全社費用として計上する方法に変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法及び利益または損失の算定方法により作成したものを記載しております。

# 1-12 2023年3月期 第3四半期 葬祭セグメントの状況（対前年同期）

（単位：百万円）

	売上高		前年同期比		営業利益		前年同期比	
	2023年3月期 第3四半期 [累計]	2022年3月期 第3四半期 [累計]	増減	増減率 (%)	2023年3月期 第3四半期 [累計]	2022年3月期 第3四半期 [累計]	増減	増減率 (%)
葬祭	8,398	6,676	1,722	25.8	2,787	2,152	635	29.5

## 当事業セグメントにおける市場概況

- ・ コロナ感染再拡大傾向も、来場者数増による式場・菓子飲料・休憩室の需要増。

## 売上高

- ↑ 葬儀件数は前年比で増加
- ↑ 年末にむけコロナウイルス感染拡大傾向であったが行動制限等なく、結果、葬儀の簡素化傾向が抑制。式場利用・菓子飲料・休憩料が前年比で回復

## 営業利益

- ↑ 式場利用・菓子飲料・休憩料の増収による利益面での改善
- ➡ 燃料費等の高騰に伴い、サーチャージ型の変動型料金を導入（2022年6月より実施）

# 1-13 2023年3月期 第3四半期 情報セグメントの状況（対前年同期）

（単位：百万円）

	売上高		前年同期比		営業利益		前年同期比	
	2023年3月期 第3四半期	2022年3月期 第3四半期	増減	増減率 (%)	2023年3月期 第3四半期	2022年3月期 第3四半期	増減	増減率 (%)
情報	12,815	12,623	192	1.5	212	△ 46	258	— (黒字転換)

## 当事業セグメントにおける市場概況

- 印刷の需要後退が継続。一方で官公庁・自治体のBPO関連ニーズが堅調

### 売上高

- ↑ BPO : 第2四半期より継続した自治体・官公庁案件の取り込み
- ↓ 印刷 : 出版印刷では一部タイトルで好調案件があるも、新刊部数の減少、重版案件の減少、商業印刷も縮小傾向が継続
- ↓ パッケージ印刷（中国） : ロックダウン等の影響による生産遅延、円安元高の継続

### 営業利益

- 印刷関連事業 : 内製化率（工場稼働率）改善も、作業充当面では前年対比で減少
- ↑ BPO : 西日本エリアでの地方自治体 コロナ関連案件の好調が継続

# 1-14 2023年3月期 第2四半期 人材セグメントの状況（対前年同期）

（単位：百万円）

	売上高		前年同期比		営業利益		前年同期比	
	2023年3月期 第3四半期	2022年3月期 第3四半期	増減	増減率 (%)	2023年3月期 第3四半期	2022年3月期 第3四半期	増減	増減率 (%)
人材	4,985	4,591	394	8.6	92	333	△ 241	△ 72.4

## 当事業セグメントにおける市場概況

- 社会経済活動が回復し、観光業・飲食業等も含め採用需要は堅調に推移

## 売上高

- ↑ 求人媒体・HRテック：採用ニーズ増。求人媒体・HRテックサービスともに前年対比で伸長
- ↑ 人材派遣：埼玉県下の物流業向け派遣に強みのあるエヌティ社の増収が寄与
- ↑ 人材紹介：国内人材紹介事業が堅調に推移
- ↓ BPO：2022年10月より、BPO事業を広済堂ネクスト（情報セグメント）へ移管

## 営業利益

- ↑ 求人媒体・人材派遣：広告宣伝費の増加も、広告効果による売上増もあり全体では前年比増
- ↓ BPO：2022年10月より、BPO事業を広済堂ネクスト（情報セグメント）へ移管  
前年度あったコロナ関連BPO案件特需の反動減

# 1-15 連結貸借対照表推移

(単位：百万円)

	2022年3月	2022年12月	期末差
流動資産	31,350	27,130	△ 4,220
現金および預金	21,662	19,229	△ 2,433
受取手形および売掛金	7,131	4,886	△ 2,245
固定資産	42,380	41,710	△ 670
有形固定資産	35,820	34,851	△ 969
無形固定資産	916	962	46
投資その他資産	5,643	5,896	253
資産合計	73,736	68,843	△ 4,893
流動負債	17,492	12,211	△ 5,281
短期借入金	5,500	1,400	△ 4,100
未払法人税等	409	234	△ 175
固定負債	18,723	17,413	△ 1,310
負債合計	36,215	29,624	△ 6,591
株主資本	37,239	38,923	1,684
資本金	2,478	100	△ 2,378
利益剰余金	26,742	28,424	1,682
新株予約権	9	11	2
純資産合計	37,520	39,218	1,698

2

## 今期の取り組み

## 2-01 今期の取り組み | 中計1年目の計画・状況

### セグメント別 第3四半期の取り組み状況

- ・ **葬祭**セグメント
  - ✓ 式場増設に向けた企画・設計および工事発注先の選定
  - ✓ ご利用者の方へ配慮した火葬設備の効率運用  
(ご利用希望の方をお待たせすることの無いよう最大限の効率性を追求)
- ・ **情報**セグメント
  - ✓ 人員を葬祭セグメントへ異動 (2022年11月)
  - ✓ 人的リソースにおける精鋭化とコスト低減
  - ✓ BPO事業：人材セグメントから移管統合。生産力強化
- ・ **人材**セグメント
  - ✓ 地域包括連携協定等、雇用課題解決に向けた協業強化
  - ✓ HRテック商材の機能強化 | 計画通りの進捗

# 3

## 今後の事業成長

### 中期的成長の柱 葬祭セグメントにおける式場事業による成長

東京博善が有する全斎場において、式場は高稼働率（90%超）

ご利用者の  
利便性の課題

東京博善の斎場は、火葬場・式場一体型の施設であるため利便性があるが、高稼働率の為、当斎場の式場が使えない場合も

資産効率の余地

式場の増設は当社既有資産の活用の余地が高い

式場増設による付加価値向上 = 事業成長

## 3-02 式場事業の基礎データ

### 施設関連データ

(※2022年12月現在の情報に基づく)

#### 現状施設

齋場	齋場数	6カ所 (23区内)
	延床面積	45,132㎡
式場	総式場数	35室
	式場面積	3,889㎡ (うち、控室 1,790㎡)
	平均坪数	約33坪 (式場18坪 + 控室15坪)

#### 増設計画

式場増設数	36室
増床面積	2,168㎡
備考	2023年8月までに完了予定

#### 増築余地

増築可能箇所	7カ所 (23区 既存敷地内)
延床面積	10,460㎡
式場面積	収益最大化の為、別途試算



— 総合齋場 —



— 式場 —

### 3-03 式場事業の成長性

(※2022年12月現在の情報に基づく試算)

#### 式場と収益の拡大

2022年12月現在

2023年8月時点

2023年9月以降

総式場数

35 式場  $\xrightarrow{+36}$  71 式場  $\xrightarrow{+\alpha}$  X 式場

想定年間収入

2,200 百万円  $\xrightarrow{+1,900}$  4,100 百万円

坪あたり収入

156 千円/月  $\xrightarrow{+30}$  186 千円/月

増築余地  
10,460m<sup>2</sup> (3,164坪)

単純計算では+7,062百万円  
レンタル比50%としたとき

+3,500百万円

しかしながら、その全てを式場としては  
使用できない為、式場の更なる拡大は精査中。  
現時点で数値のコミットはできない

稼働状況を見極めながら、式場事業の収益最大化を図る

※「想定年間収入」は、「式場数に応じた年間あたり売上高」の試算であり、かならずしも「事業年度の年間売上高」と一致するものではありません

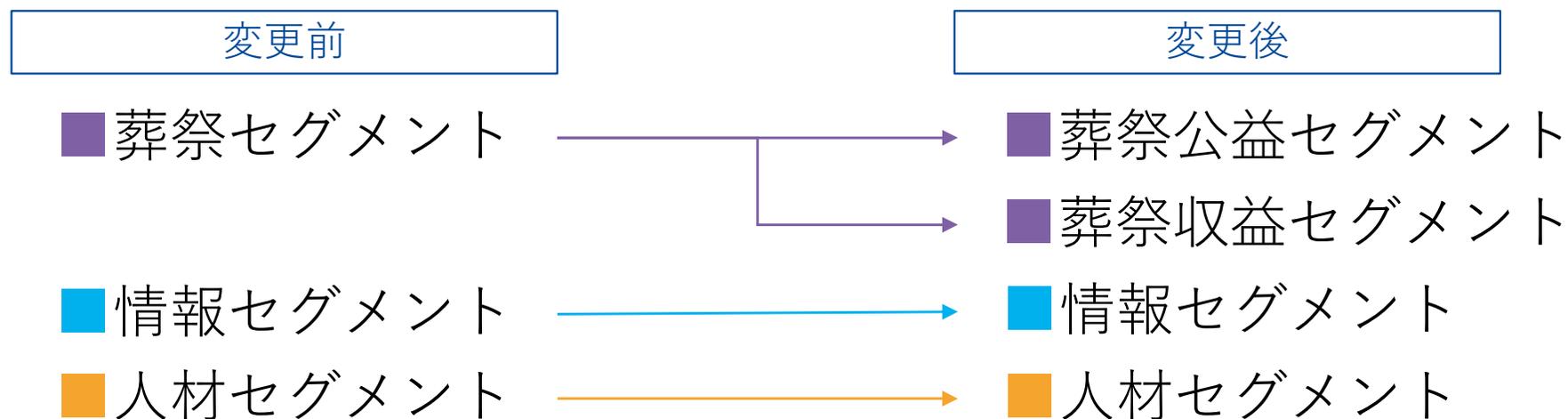


# 4

## 公益事業について

## 4-01 セグメント情報の変更 | 葬祭セグメントの区分

各事業の成長および経営実態を明確にすることを目的とし、  
事業セグメントを変更（2024年3月期より開始予定）



葬祭公益セグメント

火葬にかかる事業は、公益性が高いことから  
利益成長を図る他事業セグメントとは区分して開示

## 4-02 葬祭公益事業の収支の考え方

葬祭公益事業は、公益性の高い事業であり、永続性と非営利性が求められます

透明性の向上



より一層の事業安定

### ■ 葬祭公益事業に対する当社の責任

火葬設備における  
維持・更新にかかる投資

葬祭公益事業における  
損失等に対する備え

### ■ 葬祭公益事業収支の考え方（算出式）

葬祭公益セグメント利益 - 法人税等 - 火葬炉特別修繕積立金 = 収支残  
 〃  
 （葬祭公益事業損失準備積立金）

### ■ 2023年3月期における試算 | 2022年4月～12月累計

（単位：百万円）

①葬祭公益セグメントの利益			④法人税等	⑤火葬炉 特別修繕積立金	⑥事業収支	収支残は 利益処分	⑦葬祭公益事業 損失準備積立金
②セグメント売上高	③セグメントコスト	(② - ③) =			(① - ④ - ⑤) =		
3,582	3,039	543	188	563	▲ 208		0

（※2022年12月現在の情報に基づく試算）

## 4-03 セグメント情報の変更 | 開示資料表記

来期（2024年3月期）より、葬祭における公益事業と収益事業を分けて下記の通り開示します（当期分は決算説明資料にて補足）

変更後

### ・セグメント情報

（単位：百万円）

	葬祭公益セグメント	葬祭収益セグメント
売上高	X,XXX	X,XXX
営業利益	X,XXX	X,XXX

変更前

	葬祭セグメント
売上高	X,XXX
営業利益	X,XXX

### ・四半期／有価証券報告書 注記

（単位：千円）

	当会計期間
純資産の部	
株主資本	XX,XXX,XXX
資本金	X,XXX,XXX
資本剰余金	X,XXX,XXX
利益剰余金	XX,XXX,XXX
その他利益剰余金	XX,XXX,XXX
(火葬炉特別修繕積立金)	XXX,XXX
(葬祭公益事業損失準備積立金)	XX,XXX
純資産合計	XX,XXX,XXX

法人税等も合算し、公益事業の収支を算出

▶ 期末の差し引き収支額は、東京博善株式会社にて、利益処分し、公益事業の収支残額は公益事業に再投資される。

- ▶ これまでは、公益事業に超過収益はなく、公益事業外へその収支が流出する可能性がなかった。
- ▶ 今後は、公益事業単独でその永続性を維持していく。その場合、収支残が出る可能性があるが、公益事業の収支が必ず公益事業に再投資される新スキーム（利益処分）により非営利性を担保する。
- ▶ 支出超過があった場合、繰越管理していきます



A

## Appendix : 会社紹介

## A-01 会社概要

会社名	株式会社広済堂ホールディングス	創業	1949年1月		
売上高	35,361百万円 (2022年3月期)	総資産	68,843百万円 (2022年12月末)	純資産	39,218百万円 (2022年12月末)
代表者	代表取締役社長 黒澤洋史				
従業員数	1,129人（連結   2022年12月末現在）				
市場情報	東京証券取引所プライム市場 (証券コード：7868)				

## A-02 沿革



1984年  
東京博善がグループに加わる  
(エンディング関連事業開始)

2021年  
持株会社体制に移行

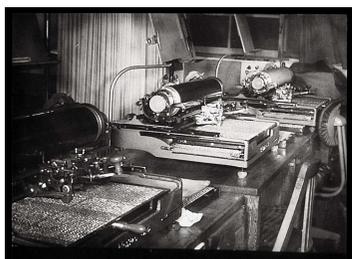
1970年  
日本初の  
コンピュータ組版会社設立

2022年  
葬儀サービス開始  
(広濟堂ライフウェル  
・グランセレモ東京)

2013年  
ベトナム法人設立  
(海外人材事業開始)

1977年  
求人情報誌創刊  
(人材サービス事業開始)

1949年  
櫻井膳写堂を創業  
(情報ソリューション事業開始)



**MISSION** 人生100年をもっと豊かに

**VISION** たくさんの“ありがとう”をつくり出す会社

**VALUE** 一人ひとりの挑戦と、組織としての強いつながりで、  
ありがとうに溢れる革新的なサービスを提供します

当社は、社名にある「**広済**」（**広く社会に貢献する**）を**経営理念**とし、  
社会の発展と人々の豊かな暮らし創りの担い手として、信頼される企業グループを  
目指しております。

# A-04 広濟堂グループ

人生100年を  
もっと豊かに。

## 広濟堂ホールディングス

KOSAIIDOはグループの力を結集し、  
「エンディング関連事業」「情報ソリューション事業」  
「人材サービス事業」の3つの事業領域から  
人々の人生100年を総合的に支援。  
より良い環境、豊かな生活、そして希望に満ちた社会を  
この先の未来に実現する革新的な  
サービスの創出にチャレンジします。

### エンディング関連事業

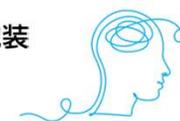
-  東京博善
-  広濟堂ライフウェル
-  グランセレモ東京



[主な事業内容]  
火葬場運営・式場提供  
葬儀サービス  
エンディング関連ビジネス

### 情報ソリューション事業

-  広濟堂ネクスト
-  威海廣濟堂京友包装
-  x-climb



[主な事業内容]  
オフセット印刷(出版・商業)  
新聞印刷  
デジタル印刷  
パッケージ印刷  
IT・デジタルソリューション  
キャンペーンソリューション  
D2Cビジネス支援  
デジタルプロモーション支援  
BPOサービス  
展覧会ビジネス

### 人材サービス事業

-  広濟堂HRソリューションズ
-  広濟堂ビジネスサポート
-  キャリアステーション
-  共同システムサービス
-  ファインズ
-  エヌティ
-  KOSAIIDO HR VIETNAM
-  タレントアジア



[主な事業内容]  
求人メディア  
求人媒体代理店  
環境情報誌発行  
フリーペーパーラック取次  
人材派遣  
人材紹介  
人材育成・教育・研修  
RPOサービス  
海外人材サービス  
HR Techサービス

# A-05 広濟堂グループSDGs宣言

私たちは「広く社会に貢献する」  
企業理念の実現のための行動を  
起こすべく、  
「SDGs」に貢献する

4つのマテリアリティを定めました。

希望ある未来を創造するため、  
社員も含めたステークホルダーの  
皆さまとともに、  
“iDO”を社会課題解決の実現という  
“DO”につなげてまいります。



## 経済 広くささえる

サステナブルな経済活動への価値創造  
目まぐるしく変化する世情の中においても、わた  
したちのDNAである「広濟(広く社会に貢献する)」  
の名のもと、サステナブルな経済活動のイノベ  
ーターとなり、既成概念に捉われない柔軟性で共創  
価値を創造します。



## 社会 ともに生きる

公平で多様性のある地域社会の発展  
これからの「人生100年時代」に、誰もが自分  
らしい生き方を選ぶことができるよう、“思い  
やりファースト”で地域社会のファシリテ  
ーターとなり、身も心も自由なライフスタイルを  
実現します。



## 環境 未来をまもる

環境負荷軽減による美しい地球の継承  
次世代を生きる子どもたちや生き物が共存できるよ  
う、地球のライフセーバーとなり、温暖効果ガスの  
削減や生態系の保全に努め、パートナーとの連携で  
更なる環境リスク軽減を目指します。



## 企業文化 笑顔でつながる

透明性と対話のある健全な企業経営  
法令遵守はもとより、誰ひとり取り残さないSDGsの普遍  
的価値に基づく「人権尊重」「ジェンダー平等」「女性  
のエンパワーメント」推進によって、一人ひとりがム  
ードメーカーとなり、働きがいある職場づくりとコミュニ  
ケーションにあふれる企業文化を守り続けます。



未来を+にする会社

# 問い合わせ先

---

当資料は、コーポレートサイトに掲載いたします。

本説明会資料に関するご意見・ご質問、及びその他IRに関するご意見・ご質問は、以下の問い合わせフォームにてお問合せください。

問い合わせフォームURL

<https://www.kosaido.co.jp/contact/>

# 人生100年をもっと豊かに

<本資料についてのご注意>

本資料のうち、業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいて算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性から、実際の業績等が見通しの数値と大きく異なる結果となりうることを、ご承知おき下さい。